

## 第56回西日本大学男子ソフトボール選手権大会

### 戦評

初回、IPUは制球の定まらない相手投手から4つの四球とワイルドピッチで3点を先制。2回裏は、7番大岡が0-2からセンター前にクリーンヒットで出塁。8番望岡海が四球を選び続く9番木之本がセーフティバントで出塁し無死満塁。1番大橋が2-2からの6球目をライト前にタイムリーヒット、2者生還し5-0。送球の間に大橋が好走塁で2塁に進み無死2.3塁。2番望岡遥は四球を選び再び満塁。3番の和田の内野ゴロで木之本生還し6-0。4番植田の2球目に和田盗塁、捕手の暴投を誘い大橋が帰り7-0。植田の四球で出塁して1.2塁。5番福島は初球がワイルドピッチとなりそれぞれ進塁し2.3塁。再びワイルドピッチで和田がホームを踏み8-0。福島が倒れ2死3塁から6番有村センター前タイムリーヒットで9-0と大きくリードした。

3回裏、1死から1番代打前田がライト前ヒット、2番代打村本3番代打中村と連続四球で1死満塁。続く代打山田のショートゴロバックホームで失策が絡み2者生還し11-0。守っては、先発下垣内、松田の完封リレーで1回戦を突破した。